

接続設定－モバイル

この章では、モバイル接続サービスをお申し込みいただいた方のために、インターネットに接続する方法についてご案内しています。

au コース／AIR-EDGE コースの場合	52
WiMAX コースの場合	53
FOMA コースの場合	68

au コース／AIR-EDGE コースの場合

au／WILLCOM が提供するデータ通信サービスを利用してインターネットに接続します。

■ 対応するサービス

α Web モバイル接続 au コースでは、au の以下のサービスに対応しています。

- ・ PacketWIN
- ・ PacketOne

※対応サービスは変更になることがあります。また、各サービスの詳細については、au にお問い合わせください。

α Web モバイル接続 AIR-EDGE コースでは、WILLCOM の以下のサービスに対応しています。

- ・ 新つながり放題
- ・ ネット 25[PRO]
- ・ つながり放題 [PRO]
- ・ ネット 25（4x パケット方式）
- ・ ネット 25（フレックスチェンジ方式）
- ・ つながり放題 [4x]
- ・ つながり放題（2x パケット方式）
- ・ つながり放題（1x パケット方式）
- ・ パケコミネット（4x パケット方式）
- ・ ウィルコム定額プラン+データ定額
- ・ ウィルコム定額プラン+リアルインターネットプラス（2x パケット方式）
- ・ ウィルコム定額プラン+リアルインターネットプラス（1x パケット方式）

※データパックには対応していません。

※対応サービスは変更になることがあります。また、各サービスの詳細については、WILLCOM にお問い合わせください。

■ 接続方法

ダイヤルアップ／フレッツ ISDN と同様に設定することにより接続が可能です。「接続設定ーダイヤルアップ／フレッツ ISDN」(P.27) をご覧ください。

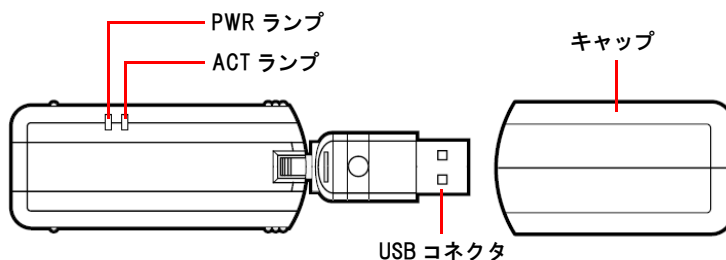
端末に付属するユーティリティソフトや、au／WILLCOM が提供するユーティリティソフトをご利用になる場合は、それぞれに付属する取扱説明書をご覧ください。また、アクセスポイント番号／PPP ログイン名は「アクセスポイント番号を確認する」(P.28) をご覧ください。

WiMAX コースの場合

α Web 専用の WiMAX 端末を利用してインターネットに接続します。

WiMAX 端末について

NEC 製の WiMAX 端末「Aterm WM3200U」がお手元にレンタルされています。



動作環境

OS	Windows XP（日本語版、32bit 版のみ、SP2 以降） Windows Vista（日本語版、32bit 版のみ） Windows 7（日本語版、32bit 版／64bit 版） Mac OS X 10.4 Tiger、Mac OS X 10.5 Leopard、Mac OS X 10.6 Snow Leopard	
メモリ	Windows XP の場合	256MB 以上を推奨
	Windows Vista の場合 Windows 7 の場合	512MB 以上を推奨
	Mac OS X 10.4 Tiger の場合	512MB 以上を推奨
	Mac OS X 10.5 Leopard の場合 Mac OS X 10.6 Snow Leopard の場合	1GB 以上を推奨
ハードディスク	40MB 以上の空き容量を推奨	
USB ポート	1 つ以上（USB 2.0 を推奨）	

※Mac OS X をご利用の場合、PowerPC 搭載機種では動作しません。また、64bit カーネルでは動作しません。

PWR ランプ／ACT ランプ

点灯の組み合わせにより、状態が異なります。

PWR ランプ	ACT ランプ	WM3200U の状態
青点滅	青点滅	データ通信をしています（交互に点滅）。
青点灯	青点灯	WiMAX ネットワークの接続は確立していますが、データ通信をしていません。
	青点滅	WiMAX ネットワークへの接続処理を行っています。
	赤点灯	接続認証に失敗しました。
	紫点灯	WiMAX ネットワークへの接続に失敗しました。
消灯	消灯	WiMAX ネットワークに未接続です。
	消灯	パソコンの電源が入っていないか、パソコンが WiMAX 端末を認識していません。

USB コネクタ

パソコンの USB ポートに接続します。USB 1.1 の環境では十分なデータ転送速度を得られないため、USB 2.0 での使用をお勧めします。

キャップ

使用しない際にかぶせて保管してください。紛失にご注意ください。

Windows XP の場合

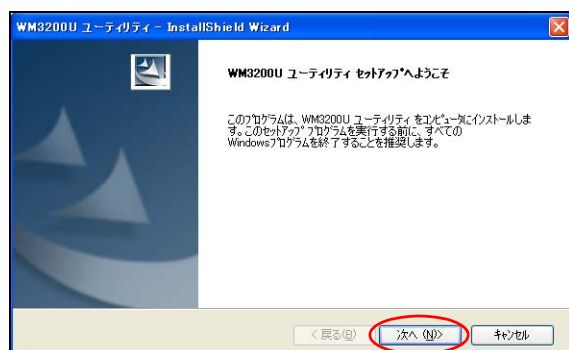
ドライバとユーティリティをインストールする

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

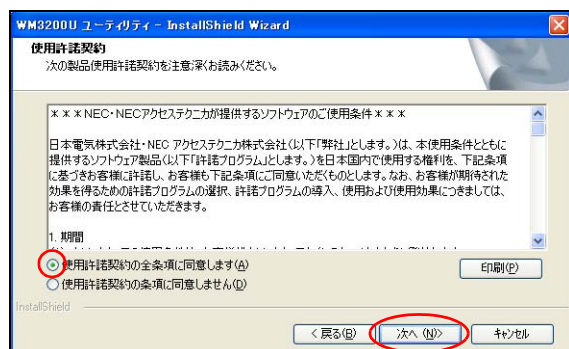
1 Windows XP が起動した状態で、WiMAX 端末をパソコンの USB ポートに接続します。

次の手順の画面が表示されます。表示されない場合は、マイコンピュータから WiMAX 端末のドライブを開き、「WiMaxSetup.exe」をダブルクリックしてください。

2 「次へ」ボタンをクリックします。



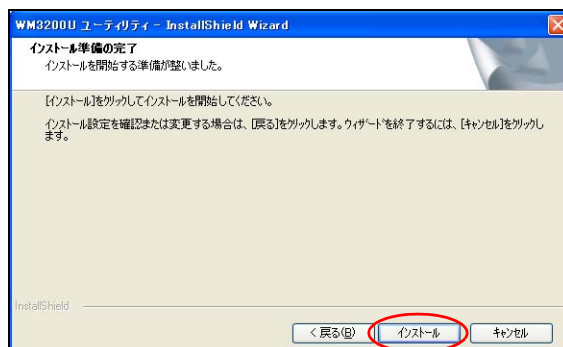
3 使用許諾契約をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



4 「次へ」ボタンをクリックします。

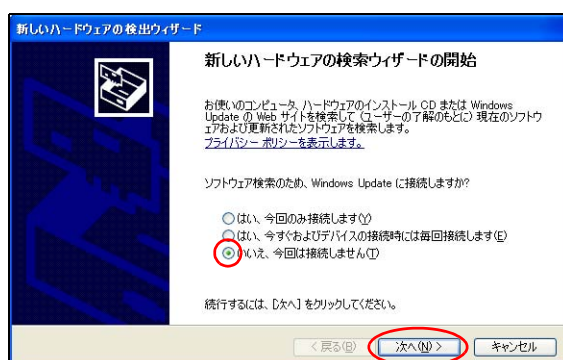


5 「インストール」ボタンをクリックします。

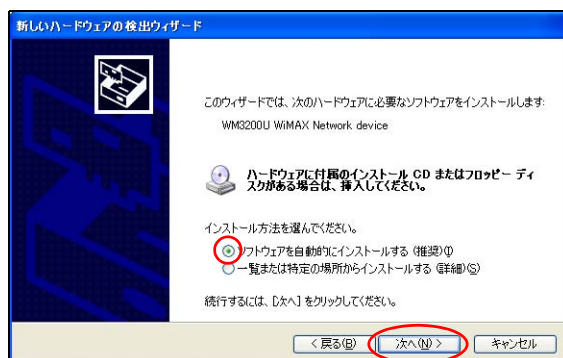


インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

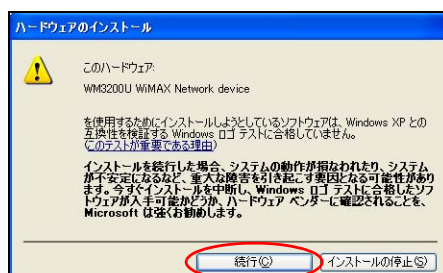
6 「いいえ、今回は接続しません」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



7 「ソフトウェアを自動的にインストールする」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



8 「続行」ボタンをクリックします。



次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

9 「完了」ボタンをクリックします。



10 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックを入れ、「完了」ボタンをクリックします。



インストールが完了しました。初期設定の場合、パソコン起動時にユーティリティが起動します。また、WiMAX 利用可能エリアの場合は、自動的に接続が開始されます。接続完了後、次の「インターネットに接続する」の手順 4 (P.55) に進んでください。

再起動をする前に
必要なデータが保存されていることをご確認ください。

再起動後、接続ができないときは
「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239) を
ご覧ください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility」をクリックします。

WiMAX Connection Utility が起動します。

2 自動的に接続が開始されます。



※自動的に接続されない場合は、「接続」ボタンをクリックします。

3 接続に成功すると、WiMAX Connection Utility は通知領域（タスクトレイ）に格納されます。



次の手順に進みます。

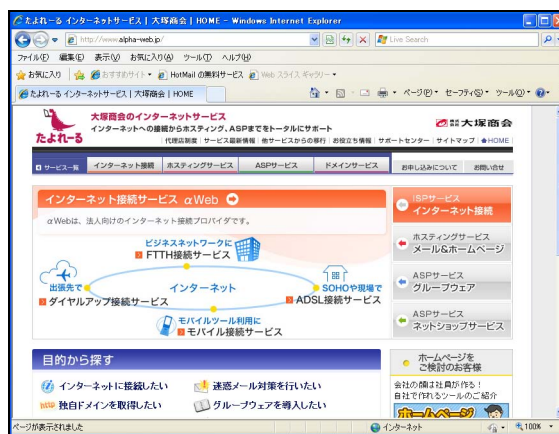
4 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.jp と、半角文字で入力します。

5 α Web のホームページが表示されていることを確認します。



接続ができない、または α Web のホームページが表示されないときは
「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239) を
ご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

- 1 タスクバーの右端の WiMAX Connection Utility のアイコンを、ダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 「切断」 ボタンをクリックします。



- 3 「切断」 ボタンが「接続」 ボタンに変化したことを確認します。



インターネット接続が終了しました。

ユーティリティの設定をする
パソコン起動時の自動起動設定や、自動接続設定を変更することができます。
設定方法は、ユーティリティと同時にインストールされるマニュアル（PDF 形式）をご覧ください。
「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility 取扱説明書」をクリックします。
ご覧いただくためには、Adobe Reader が必要です。

パソコンから端末を取り外す

パソコンから WiMAX 端末を取り外すときは、以下のいずれかの操作を行います。

■ ユーティリティが起動している場合

- 1 タスクバーの右端の WiMAX Connection Utility のアイコンを、ダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 インターネットに接続中の場合は、「切断」 ボタンをクリックします。



インターネット接続が終了します。

- 3 「メニュー」をクリックし、「取り外し」をクリックします。



- 4 「WiMAX 端末が取り外されました」の表示を確認します。



パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは

WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続します。

■ユーティリティが起動していない場合

1 タスクバーの右端の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

2 「WM3200U WiMAX Network device を安全に取り外します」をクリックします。



3 「WM3200U WiMAX Network device' は安全に取り外すことができます」の表示を確認します。



パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは
WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続し、ユーティリティを起動します。

■ Windows Vista の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

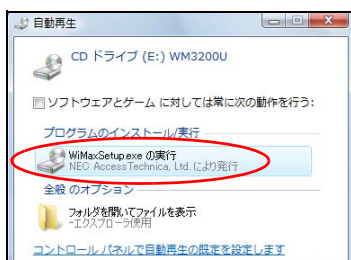
ドライバとユーティリティをインストールする

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

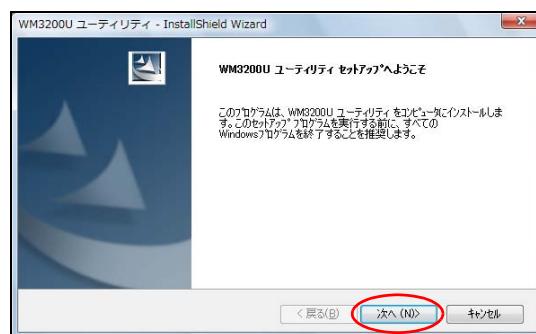
1 Windows Vista が起動した状態で、WiMAX 端末をパソコンの USB ポートに接続します。

次の手順の画面が表示されます。表示されない場合は、コンピュータから WiMAX 端末のドライブを開き、「WiMaxSetup.exe」をダブルクリックしてください。

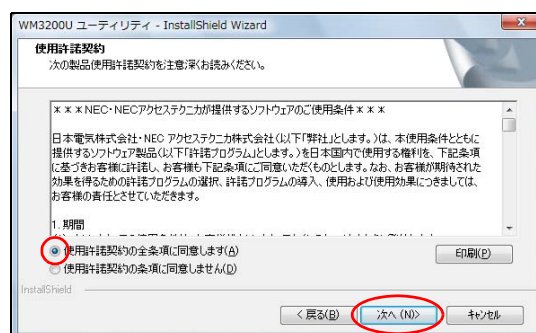
2 「WiMaxSetup.exe の実行」をクリックします。



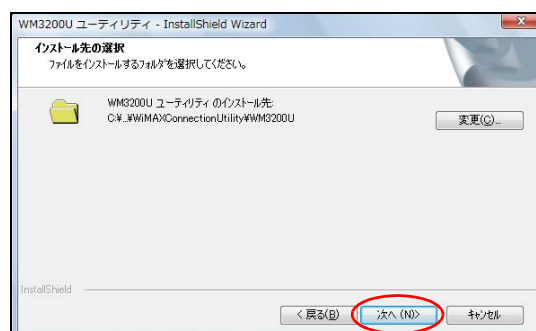
3 「次へ」ボタンをクリックします。



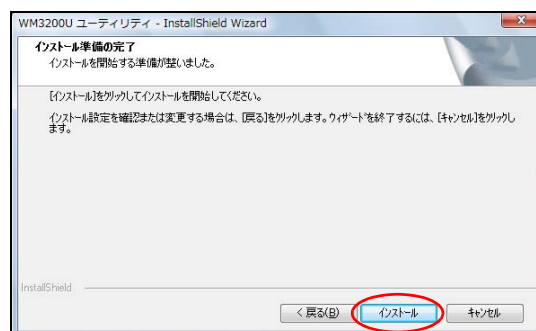
4 使用許諾契約をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「次へ」ボタンをクリックします。

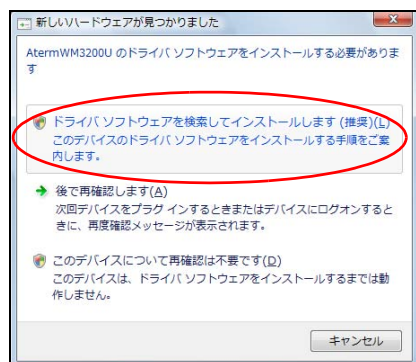


6 「インストール」ボタンをクリックします。

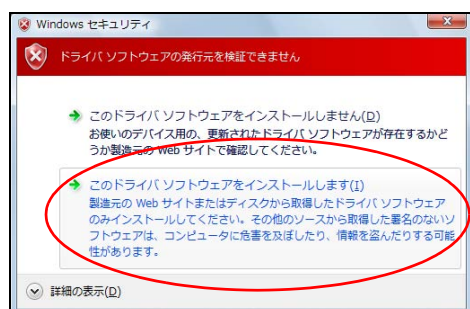


インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

7 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」をクリックします。

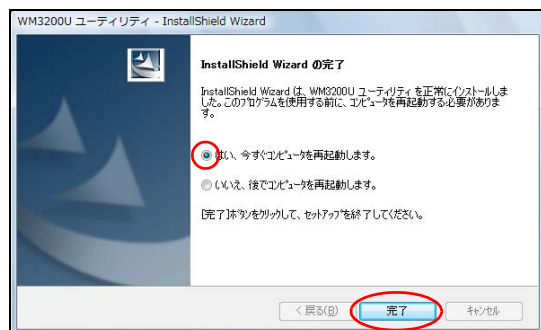


8 「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。



次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

9 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックを入れ、「完了」ボタンをクリックします。



インストールが完了しました。初期設定の場合、パソコン起動時にユーティリティが起動します。また、WiMAX 利用可能エリアの場合は、自動的に接続が開始されます。
接続完了後、次の「インターネットに接続する」の手順 4 (P.58) に進んでください。

再起動をする前に
必要なデータが保存されていることをご確認ください。

再起動後、接続ができないときは
「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239) をご覧ください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility」をクリックします。

WiMAX Connection Utility が起動します。

2 自動的に接続が開始されます。



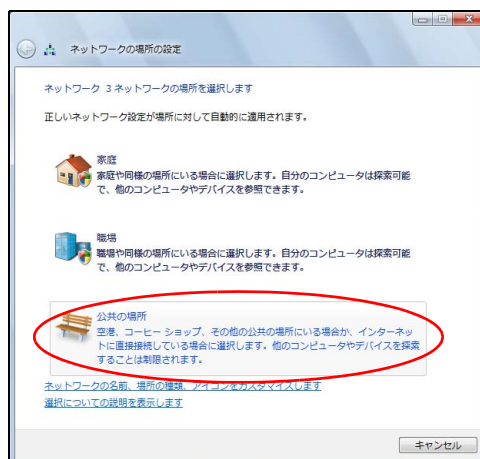
※自動的に接続されない場合は、「接続」ボタンをクリックします。

3 接続に成功すると、WiMAX Connection Utility は通知領域（タスクトレイ）に格納されます。

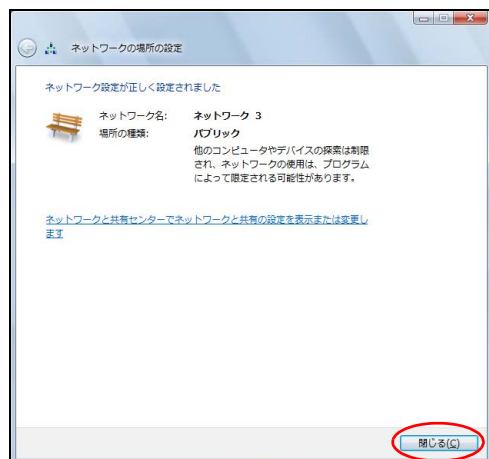


次の手順に進みます。

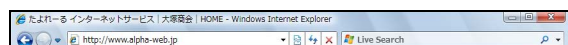
4 「公共の場所」をクリックします。



5 「閉じる」ボタンをクリックします。



6 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.jp と、半角文字で入力します。

7 α Web のホームページが表示されていることを確認します。



接続ができない、または α Web のホームページが表示されないときは「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239)をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときには、以下の操作を行います。

1 タスクバーの右端の WiMAX Connection Utility のアイコンを、ダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

2 「切断」ボタンをクリックします。



3 「切断」ボタンが「接続」ボタンに変化したことを確認します。



インターネット接続が終了しました。

ユーティリティの設定をする

パソコン起動時の自動起動設定や、自動接続設定を変更することができます。設定方法は、ユーティリティと同時にインストールされるマニュアル（PDF 形式）をご覧ください。「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility 取扱説明書」をクリックします。ご覧いただくためには、Adobe Reader が必要です。

パソコンから端末を取り外す

パソコンから WiMAX 端末を取り外すときは、以下のいずれかの操作を行います。

■ ユーティリティが起動している場合

- 1 タスクバーの右端の WiMAX Connection Utility のアイコンを、ダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 インターネットに接続中の場合は、「切断」ボタンをクリックします。



インターネット接続が終了します。

- 3 「メニュー」をクリックし、「取り外し」をクリックします。



- 4 「WiMAX 端末が取り外されました」の表示を確認します。



パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは
WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続します。

■ ユーティリティが起動していない場合

- 1 タスクバーの右端の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

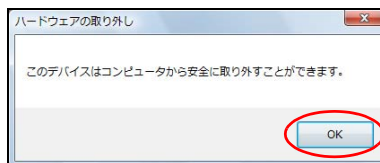


次の手順の画面が表示されます。

- 2 「WM3200U WiMAX Network device を安全に取り外します」をクリックします。



- 3 「OK」ボタンをクリックします。



パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは
WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続し、ユーティリティを起動します。

Windows 7 の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

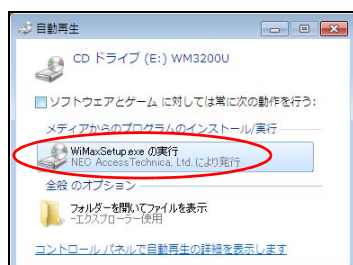
ドライバとユーティリティをインストールする

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

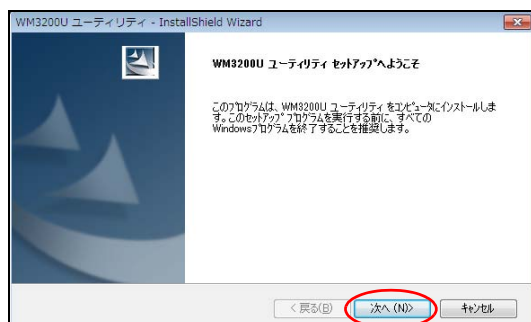
1 Windows 7 が起動した状態で、WiMAX 端末をパソコンの USB ポートに接続します。

次の手順の画面が表示されます。表示されない場合は、コンピュータから WiMAX 端末のドライブを開き、「WiMaxSetup.exe」をダブルクリックしてください。

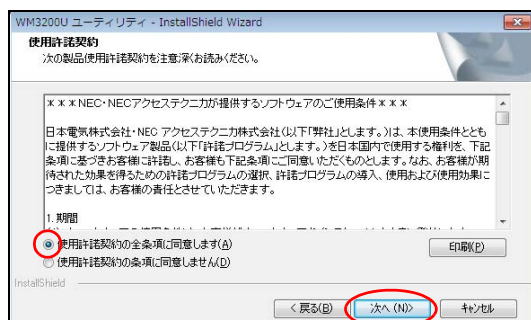
2 「WiMaxSetup.exe の実行」をクリックします。



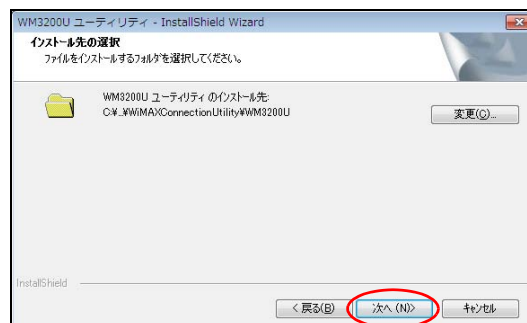
3 「次へ」ボタンをクリックします。



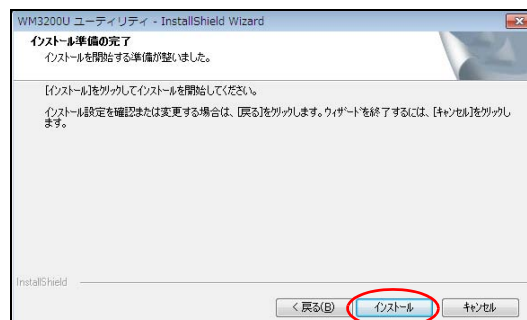
4 使用許諾契約をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「次へ」ボタンをクリックします。

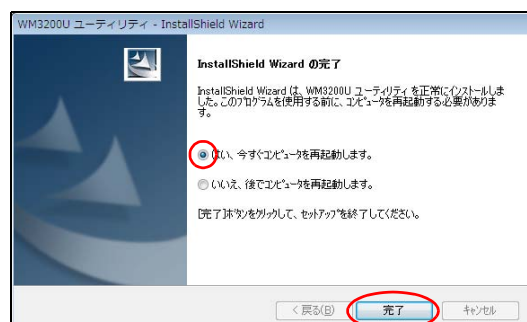


6 「インストール」ボタンをクリックします。



インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

7 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックを入れ、「完了」ボタンをクリックします。



インストールが完了しました。初期設定の場合、パソコン起動時にユーティリティが起動します。また、WiMAX 利用可能エリアの場合は、自動的に接続が開始されます。接続完了後、次の「インターネットに接続する」の手順 4 (P.62) に進んでください。

再起動をする前に
必要なデータが保存されていることをご確認ください。

再起動後、接続ができないときは
「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239) をご覧ください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

- 1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility」をクリックします。

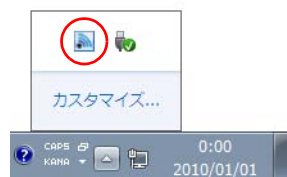
WiMAX Connection Utility が起動します。

- 2 自動的に接続が始まります。



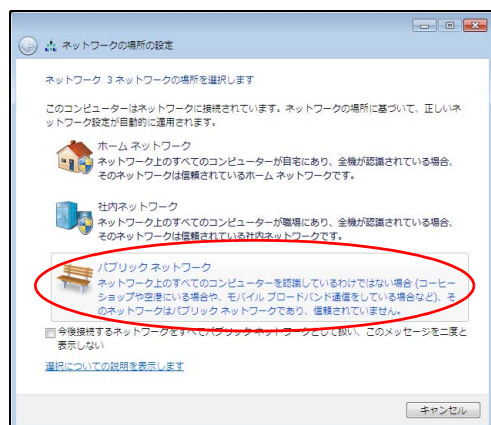
※自動的に接続されない場合は、「接続」ボタンをクリックします。

- 3 接続に成功すると、WiMAX Connection Utility は通知領域（タスクトレイ）に格納されます。

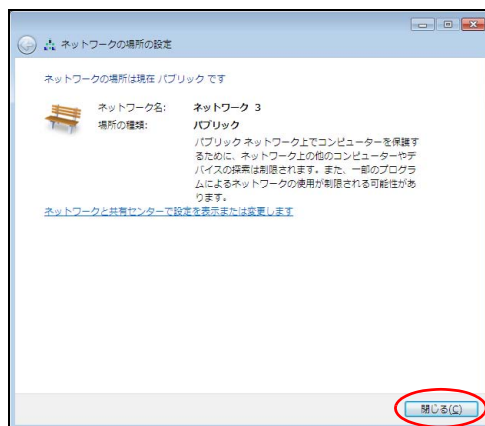


次の手順に進みます。

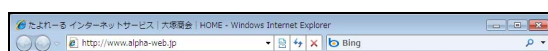
- 4 「パブリックネットワーク」をクリックします。



- 5 「閉じる」ボタンをクリックします。

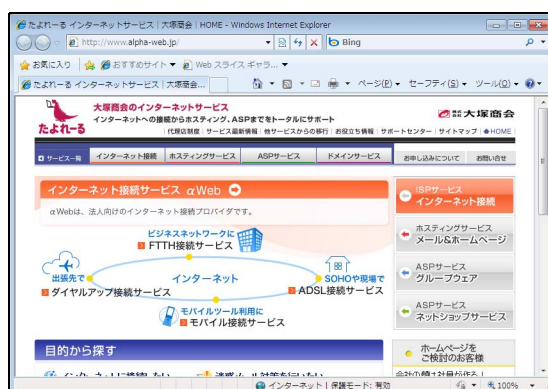


- 6 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	http://www.alpha-web.jp と、半角文字で入力します。
-------	---------------------------------------

- 7 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

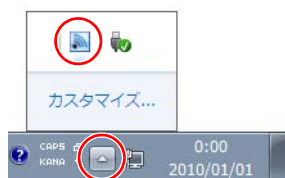


接続ができない、または αWeb のホームページが表示されないときは「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239)をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

- 1 タスクバーの右端の三角ボタンをクリックし、WiMAX Connection Utility のアイコンをダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 「切断」 ボタンをクリックします。



- 3 「切断」 ボタンが「接続」 ボタンに変化したことを確認します。



インターネット接続が終了しました。

ユーティリティの設定をする

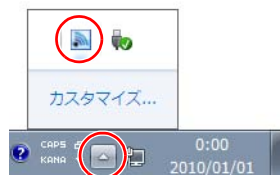
パソコン起動時の自動起動設定や、自動接続設定を変更することができます。
設定方法は、ユーティリティと同時にインストールされるマニュアル（PDF 形式）をご覧ください。
「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「WM3200U ユーティリティ」→「Connection Utility 取扱説明書」をクリックします。
ご覧いただくためには、Adobe Reader が必要です。

パソコンから端末を取り外す

パソコンから WiMAX 端末を取り外すときは、以下のいずれかの操作を行います。

■ユーティリティが起動している場合

- 1 タスクバーの右端の三角ボタンをクリックし、WiMAX Connection Utility のアイコンをダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 インターネットに接続中の場合は、「切断」ボタンをクリックします。



インターネット接続が終了します。

- 3 「メニュー」をクリックし、「取り外し」をクリックします。



4 「WiMAX 端末が取り外されました」の表示を確認します。



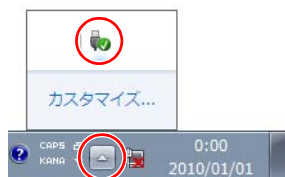
パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは

WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続します。

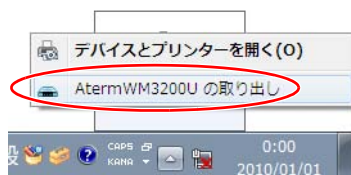
■ ユーティリティが起動していない場合

- 1 タスクバーの右端の三角ボタンをクリックし、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 「Aterm WM3200U の取り出し」をクリックします。



- 3 「WM3200U WiMAX Network device' はコンピューターから安全に取り外すことができます」の表示を確認します。



パソコンから WiMAX 端末を取り外すことができます。

再接続するときは

WiMAX 端末を取り外した状態で、少し時間を置いてからパソコンに接続し、ユーティリティを起動します。

Mac OS X の場合

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard の画面を例にご案内します。

ドライバとユーティリティをインストールする

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。あらかじめ、NEC アクセステクニカのホームページから Macintosh 用 Aterm WM3200U ユーティリティをダウンロードし、ハードディスクの任意の場所に保存しておきます。

※WiMAX 端末に付属している CD-ROM から、ドライバとユーティリティのインストールを行うことができます。

ご注意

WiMAX 端末は、指示があるまでパソコンに接続しないでください。

- 1 ダウンロードしたセットアップファイルをダブルクリックします。



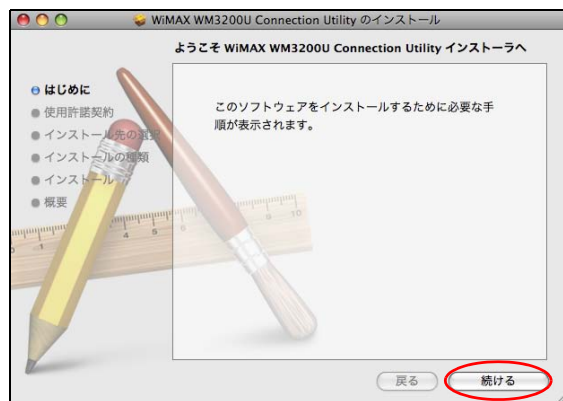
次の手順の画面が表示されます。

- 2 セットアッププログラムをダブルクリックします。

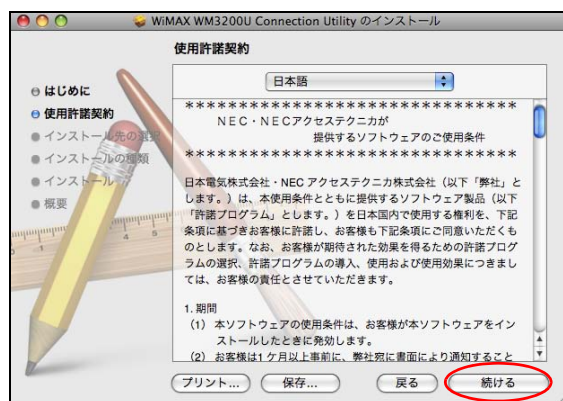


次の手順の画面が表示されます。

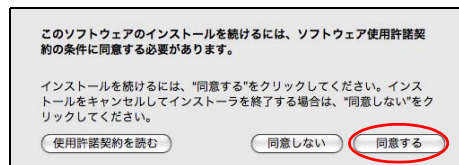
3 「続ける」ボタンをクリックします。



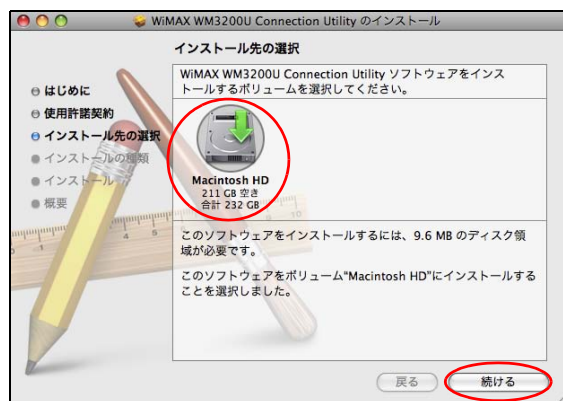
4 使用許諾契約をよく読み、「続ける」ボタンをクリックします。



5 「同意する」ボタンをクリックします。



6 「インストール先の選択」画面が表示された場合は、インストール先（例：Macintosh HD）を選択して「続ける」ボタンをクリックします。



7 「インストール」ボタンをクリックします。



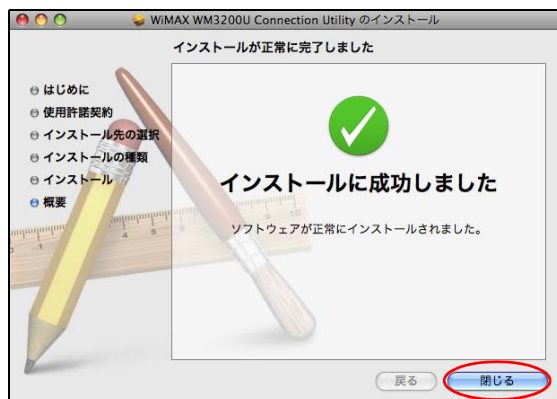
8 パスワード入力画面が表示された場合は、必要事項を入力して「OK」ボタンをクリックします。



名前	ご利用のパソコンのログインユーザー名を入力します。
パスワード	ご利用のパソコンのログインパスワードを入力します。

インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

9 「閉じる」ボタンをクリックします。



インストールが完了しました。続いて「ネットワークインターフェイスを登録する」(P.66)をご覧ください。

ネットワークインターフェイスを登録する

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

1 WiMAX 端末をパソコンの USB ポートに接続します。

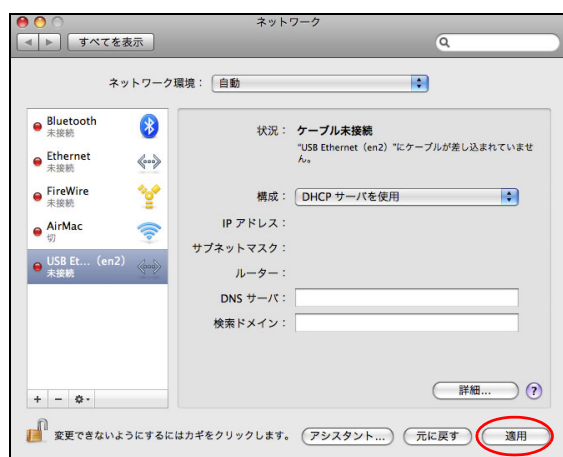
次の手順の画面が表示されます。

2 「ネットワーク環境設定」ボタンをクリックします。



※上記の画面が表示されない場合は、「アップルメニュー」→「システム環境設定」→「ネットワーク」をクリックします。

3 「適用」ボタンをクリックします。



4 画面左上のクローズボタンをクリックします。



ネットワークインターフェイスの登録が完了しました。続いて「インターネットに接続する」(P.66)をご覧ください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 WiMAX Connection Utility を起動します。



次の手順の画面が表示されます。

2 自動的に接続が開始されます。

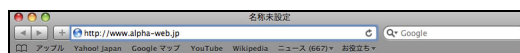


※自動的に接続されない場合は、「接続」ボタンをクリックします。

3 接続に成功すると、WiMAX Connection Utility は Dock に格納されます。



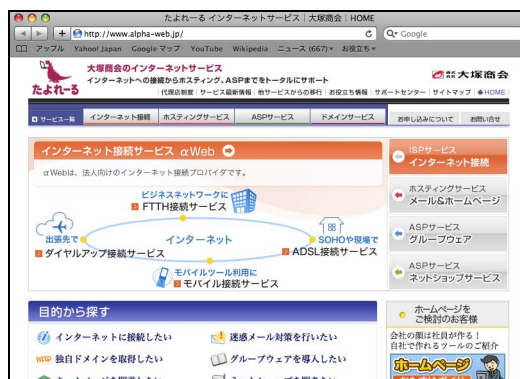
4 ブラウザ (Safari など) を立ち上げ、必要事項を入力して、return キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.jp と、半角文字で入力します。

5 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。



接続ができない、または αWeb のホームページが表示されないときは「接続に関するよくあるお問い合わせ」(P.239)をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

- 1 DockにあるWiMAX Connection Utilityのアイコンをクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 「切断」ボタンをクリックします。



- 3 「切断」ボタンが「接続」ボタンに変化したことを確認します。



インターネット接続が終了しました。

ユーティリティの設定をする

パソコン起動時の自動起動設定や、自動接続設定を変更することができます。

設定方法は、ユーティリティと同時にインストールされるマニュアル（PDF形式）をご覧ください。

Finderを起動し、「アプリケーション」→「WiMAXConnectionUtility」→「WM3200U」→をクリックし、「WM3200U 取扱説明書.pdf」をダブルクリックします。

FOMA コースの場合

NTT ドコモが提供する定額制データ通信サービスを利用してインターネットに接続します。ここでは、NTT ドコモが提供する「ドコモ コネクションマネージャ」を利用する場合をご案内します。

■ 対応するサービス

α Web モバイル接続サービス FOMA コースでは、NTT ドコモの各定額制データ通信プランに対応しています。

※従量制データ通信プランをご利用の方は、ダイヤルアップ接続サービスをご利用ください。

※各プランの詳細については、NTT ドコモにお問い合わせください。

■ ドコモ コネクションマネージャを設定する

ドコモ コネクションマネージャを設定し、インターネットに接続できるようにします。ここでは、ドコモ コネクションマネージャ Ver 4.0.5 と、Windows 7 の画面を例にご案内します。

※ドコモ コネクションマネージャのバージョン、OS の種類により画面が異なる場合があります。

設定を始める前に

あらかじめ FOMA 端末のドライバと、ドコモ コネクションマネージャをインストールしておきます。インストール方法は、FOMA 端末やお使いの OS によって異なります。FOMA 端末に付属の取扱説明書をご覧ください。NTT ドコモにお問い合わせください。

1 「ドコモ コネクションマネージャ」を起動します。



ドコモ コネクションマネージャ

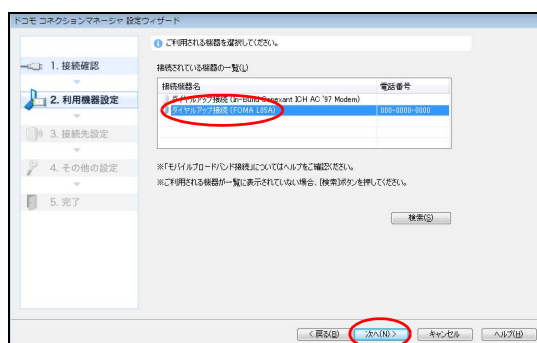
次の手順の画面が表示されます。

※「ドコモ コネクションマネージャ」画面が表示された場合は、「設定」メニューをクリックし、「設定ウィザード」をクリックします。

2 FOMA 端末をパソコンに接続し、「次へ」ボタンをクリックします。

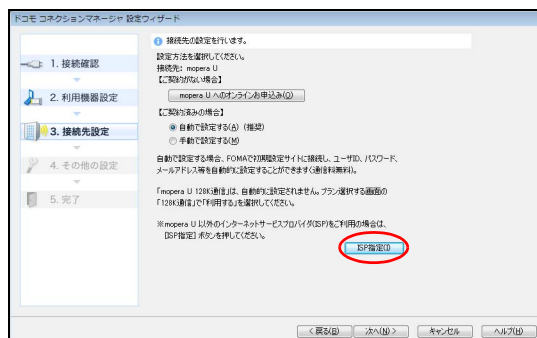


3 使用する FOMA の端末を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

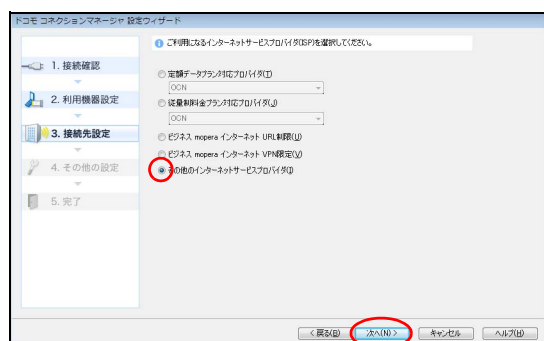


※「接続されている機器の一覧」に使用する FOMA の端末が表示されていない場合は、「検索」ボタンをクリックします。

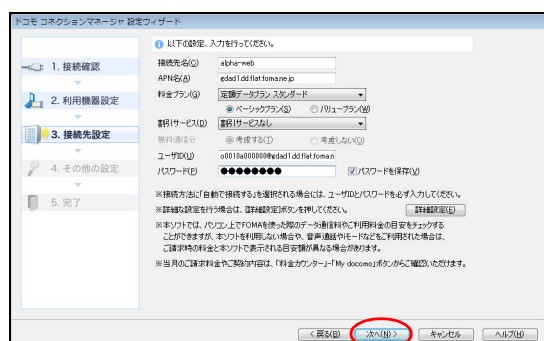
4 「ISP 指定」ボタンをクリックします。



5 「その他のインターネットサービスプロバイダ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



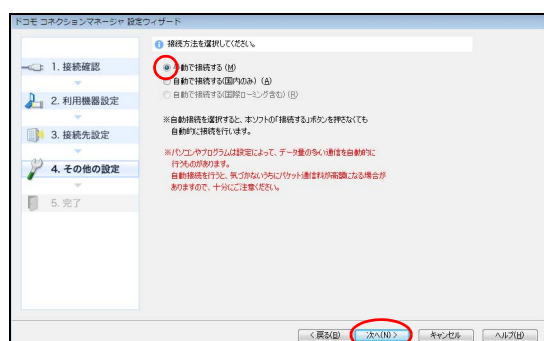
6 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



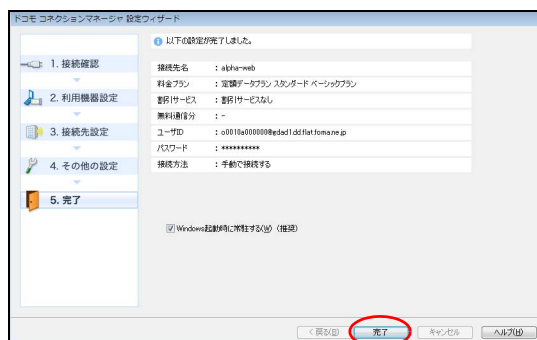
※APN名、PPP ログイン名、PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」(P.17)

接続先名	わかりやすい名前を入力します。(例：alpha-web)
APN 名	APN 名を、半角文字で入力します。
料金プラン	NTT ドコモとのお契約内容を選択します。
割引サービス	NTT ドコモとのお契約内容を選択します。
ユーザ ID	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
パスワードを保存	パスワードを保存する場合はチェックします。

7 「手動で接続する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



8 設定内容を確認し、「完了」ボタンをクリックします。



設定が終了しました。このままインターネットに接続する場合は、「インターネットに接続する」(P.69)の手順 2へ進みます。

インターネットに接続する

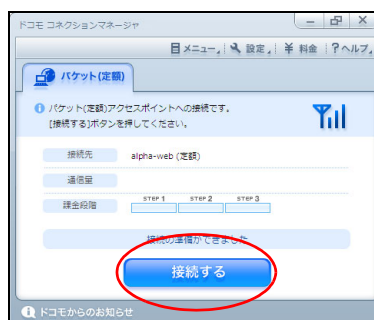
インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「ドコモ コネクションマネージャ」を起動します。



次の手順の画面が表示されます。

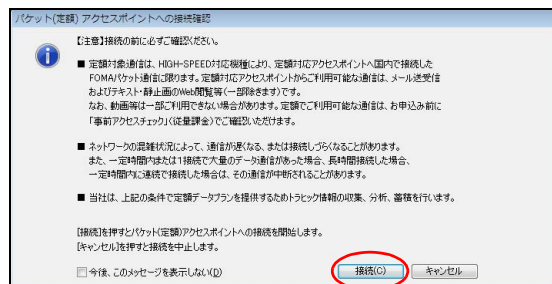
2 「接続する」ボタンをクリックします。



3 接続画面の大きさについての画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックします。

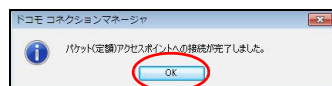


4 注意事項をよく読み、「接続」ボタンをクリックします。



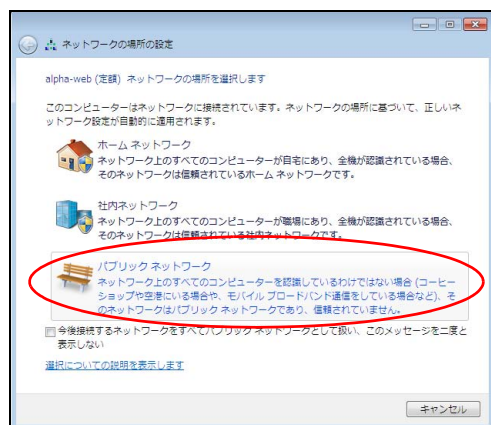
※「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れると、次回よりこの画面は表示されなくなります。

5 「OK」ボタンをクリックします。

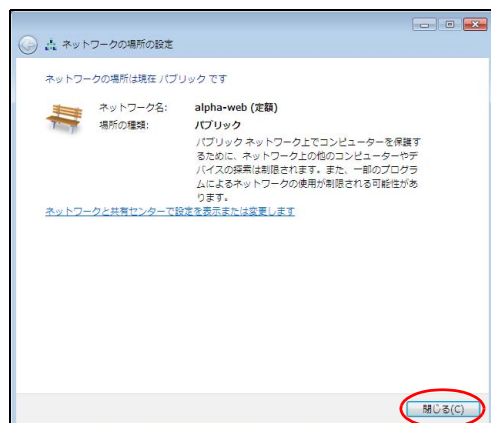


インターネットに接続されました。

6 「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合は、「パブリックネットワーク」をクリックします。



7 「閉じる」ボタンをクリックします。



インターネットに接続できないときは
「設定内容を確認する」(P.71) をご覧ください。

切断する

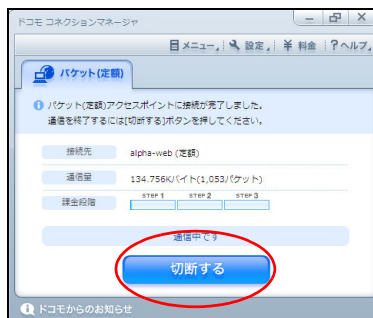
インターネット接続を終了（切断）するときには、以下の操作を行います。

1 タスバーの右端のドコモ コネクションマネージャアイコンをクリックします。

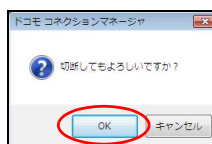


次の手順の画面が表示されます。

2 「切断する」ボタンをクリックします。



3 「OK」ボタンをクリックします。



インターネット接続が終了しました。

設定内容を確認する

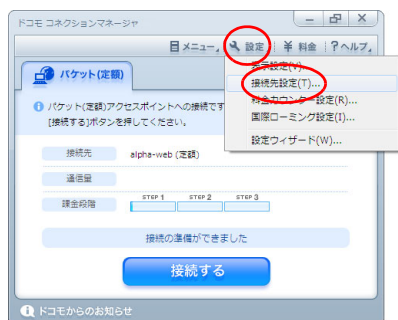
インターネットに接続できないときは、以下の順に設定内容を確認します。

1 「ドコモ コネクションマネージャ」を起動します。

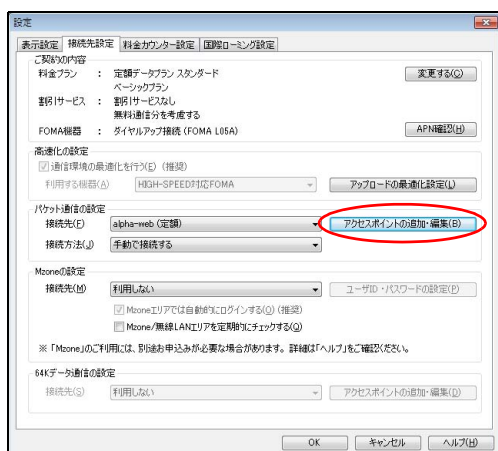


次の手順の画面が表示されます。

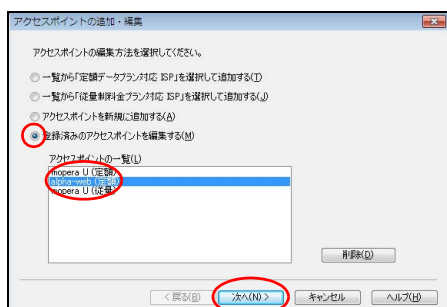
2 「設定」メニューをクリックし、「接続先設定」をクリックします。



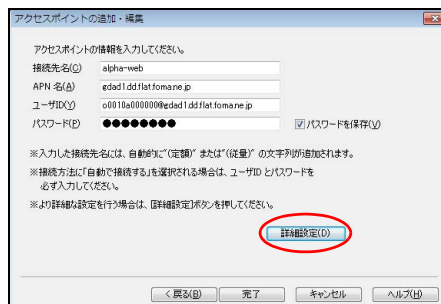
3 「アクセスポイントの追加・編集」ボタンをクリックします。



4 「登録済みのアクセスポイントを編集する」を選択し、作成した接続名（例：alpha-web）を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



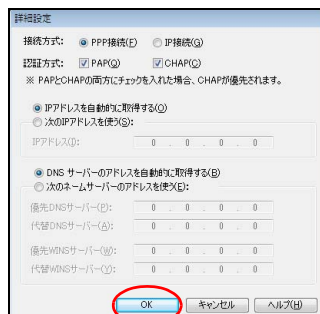
5 必要事項を入力し、「詳細設定」ボタンをクリックします。



※ APN 名、PPP ログイン名、PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方（P.17）

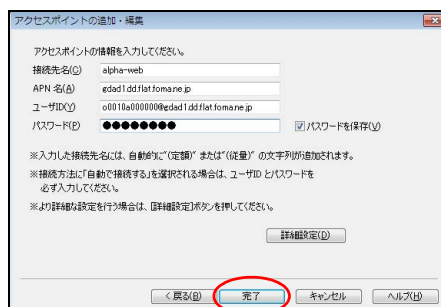
接続先名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）
APN 名	APN 名を、半角文字で入力します。
ユーザ ID	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
パスワードを保存	パスワードを保存する場合はチェックします。

6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

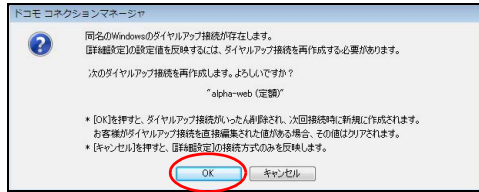


接続方式	「PPP 接続」を選択します。
認証方式	「PAP」「CHAP」ともにチェックします。
IP アドレスを自動的に取得する	選択します。
DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する	選択します。

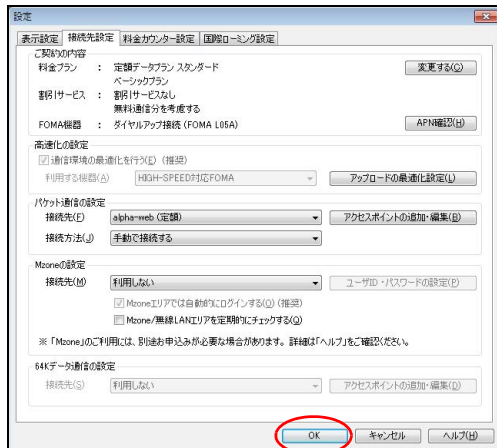
7 「完了」ボタンをクリックします。



8 以下の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックします。



9 「OK」ボタンをクリックします。



画面が閉じ、設定が終了します。

インターネットに接続し直します。詳しくは、「インターネットに接続する」(P.69)をご覧ください。